

平成 30 年京都市会だより版下製作業務の受託者選定に係る募集に対する質問及び回答

No.	受付日	回答日	質問	回答
1	平成 30 年 1 月 31 日	平成 30 年 2 月 2 日	<p>仕様書 3 (1) ウ (エ) カラーユニバーサルデザインや見やすいフォント (UDフォント) について、国際規格 (Ex : 国際ユニバーサルデザイン協議会)、国内規格 (Ex : NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構) 等複数の団体により各々基準がありますが、どの団体の基準に合致するか、という基準はありますか？</p> <p>現在の取組みも踏まえて、お聞かせいただけないでしょうか。</p>	<p>本市では、市民に配布する印刷物について、より多くの方に情報が伝わるよう、可能な限り、本市が発行する「わかりやすい印刷物の作り方」に基づいて作成することとしております。</p> <p>なお、「わかりやすい印刷物の作り方」につきましては、NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構の協力・監修によるものではありませんが、他の団体の基準に合わせて作成された御提案も受け付けいたします。</p> <p>(参考)「わかりやすい印刷物の作り方」 http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000179091.html</p>
2	同上	同上	<p>仕様書 3 (2) 京都市会だより拡大版版下製作の概要のうち、ア (ウ) 形式 A4 判縦、約 35 ページ、黒 1 色刷とあるが、具体的な成果物を提示いただくことは可能でしょうか？</p>	<p>末尾に参考として、市会だより第 9 1 号 (平成 2 9 年 1 2 月 1 5 日発行) の拡大版を掲載しますので御参照ください。(※ 全 3 5 頁のうち 5 頁分を掲載)</p> <p>なお、京都市会事務局において、その他の号を含め、現物を御提示することも可能です。</p>
3	同上	同上	<p>現在の市会だより製作物について、具体的に課題があればお聞かせください。</p>	<p>市会の活動や仕組み等について、市民により分かりやすく伝えるため、特集記事号 (9 月号) をはじめ、紙面をより効果的に活用する必要があると考えておりますが、(別紙 2) 評価基準の「3 改善策の提案」の項目にも示したとおり、より分かりやすく、魅力的な広報紙となるための、現状の課題の認識や適切な改善策について、御提案をいただきますようお願いいたします。</p>
4	同上	同上	<p>上記に加え、市会だよりのターゲット＝通常の成人対象だけでなく、子ども迄広げていくことは想定されていますか？</p>	<p>読者層は、若年から高齢までの幅広い年齢層の市民の方です。それを踏まえ上で、子どもの方にも分かりやすく親しみを感じていただける紙面であれば、より望ましいと考えております。</p>

5	2月6日	2月7日	デザイン方針を示す発行号について 各素材データ（使用画像やテキスト）をご提供いただくことは可能でしょうか。	各素材データにつきましては、個別に御依頼を受け付けたくうえで、提供可能なデータの提供をさせていただきます。
---	------	------	--	---